

令和7年度 第1回宝珠苑地域連携推進会議 会議録

日 時：令和7年10月24日（金）10時～12時15分

場 所：障がい者支援施設 宝珠苑 1階 会議室

参集者（敬称略）

推進員…A様（ご利用者様代表）、B様（ご家族様代表）、C様（地域代表）、
D様（行政代表：市役所職員）、E様（識見者様：福祉作業所職員）
事務局…職員F（園長）、職員G（課長）、職員H（係長）、職員I（サビ管）、
職員J（管理栄養士）

1 開会 職員G進行により開会する。

会議日程確認

10時00分～11時30分 施設見学※全員で施設内を見学。→会議

11時45分～12時00分 昼食の説明と試食

12時30分 昼食後散会

2 施設長挨拶（施設見学後の会議冒頭）

宝珠苑施設長のFでございます。

この度は宝珠苑の地域連携推進員の委嘱について、快諾を賜り、心から御礼申し上げます。ありがとうございます。

この度の会議設置により皆様からお越しいただき内部をご覧いただき、状況を説明できますことを、大変、ありがたく思っております。

また、お気づきの点をご教示いただければ、今後の運営の参考といたしたいと存じます。よろしくお願いいたします。

さて、障がい者支援施設には作業所や生活介護施設、グループホーム等がございますが、宝珠苑は状態が重い方が利用される施設でありますので、ご利用者様から安寧な日常をお過ごしいただけるよう、そして、過度な支援とならない様、不足分を補う支援に努めているところでございます。

宝珠苑は集落と離れていることから、地域の皆様と近しいお付き合いがしにくい状況にありますが、この会議の設置を機会に少しでも理解と交流を進めて行ければ幸いに思います。本日は、よろしくお願い申し上げます。

3 地域連携推進員自己紹介

会議資料名簿順で自己紹介を行う。

4 委員長、副委員長の互選

要綱第6条規定により互選

委員長…D様、副委員長…E様

5 委員長、副委員長 あいさつ

6 議事

職員 I …1) 宝珠苑地域連携推進会議の趣旨説明

2) 宝珠苑地域連携推進会議設置目的、業務、組織の確認

3) 推進員の役割を確認

4) 宝珠苑の説明について

①設立月日： 平成9年10月1日

②構 造： 鉄筋コンクリート2階1部3階建 3,925.16 m²
2F:2,219.26 m²、1F:768.46 m²、共通:937.44 m²

③居室数等： 2人部屋4室、個室6室（旧静養室含む）

④事業種類： 身体障害

長期10人、短期4人、通所20人、日中一時5人

⑤稼働状況： 稼働状況説明資料により説明

職員 G …⑥財務状況： 収支状況説明資料により説明

職員 H …⑦活動状況： 活動略年表により説明

7 質疑応答

B様： お風呂が新しくなると言っており、楽しみにしているようです。

A様： 自分としては快適です。

ただ、気になる事もある。自分の気持ちを伝えられない人もいる。
職員の表情を見ている人もいるようだ。

B様： 夜勤の19時から翌朝8時は、1人対応と聞いた。

大変ではないか。大丈夫か。

職員 H： 大変と言えば大変です。でも、何かあれば、まず、予め看護師より指示
されているとおりに行い判断が難しいようなら拘束番の看護師に連絡して
指示を貰ったり、施設に来てもらっています。

一人では出来ない時は、拘束番の支援員に連絡します。

緊急の場合は、2階の介護員に来てもらう事もあります。

支援員は吸引もできるので、とにかく拘束番の看護師、支援員が来るまで、
1人で対応しています。

B様： 身体に気をつけて勤務ください。

C様： 家族との面談等、母の施設とは全く違って良心的と感じた。

母の施設は玄関先の風除室での面会で、面会時は職員も同席している
ので、施設での生活などは聞けない雰囲気であるが、この施設は違う。

場所も開けていて、日当たりも良く、良い環境と思った。

D副委員長： 障害が重い方が多いので、福祉作業所とは違い苦勞も多いのではない
かと察した。今後、福祉作業所も同じ会議があるので、参考になった。

E委員長： 今日、お会いした利用者の皆さんが、安心して過ごされていると表情
から察する事ができた。

E委員長： 他に意見が無いようですので、これにて、第1回宝珠苑地域連携推進
会議を閉じさせていただきます。
円滑な議事進行にご協力いただきありがとうございました。

8 昼食試食会
会議室にて、昼食を試食する。

9 閉会 13時